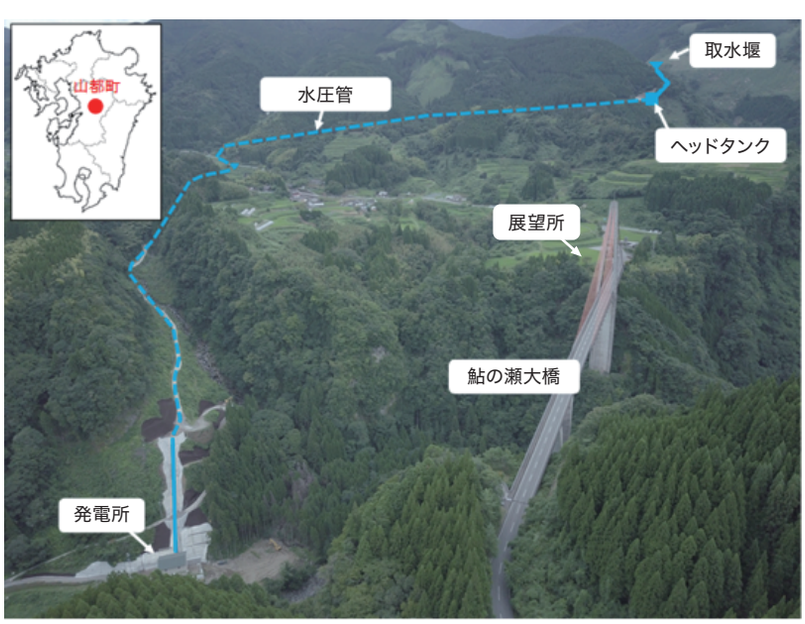
「鴨猪（かもしし）水力発電所」
地域のかんがい用水路と未利用落差を有効活用

山都町菅地域を流れる鴨猪川から取水するかんがい用水路の一部と未利用落差約270mで山都町の豊富な水資源を有効活用する水力発電事業です。
使用水量は小規模ですが、高落差により高い発電出力を生みだします。
県立自然公園内に位置することから、水圧管路の大部分を道路に埋設し、周辺環境に配慮しています。
本発電所の運転開始により、再エネ５電源（子会社含む）全ての運営を行うこととなりました。

【設備容量】　1,990kW
【所在地】　熊本県上益城郡山都町
【運転開始】　2018年9月
【事業会社】　九電みらいエナジー（株）

発電所の全景



© Copyright KyudenMiraiEnergy Corporation. All Rights Reserved.

展望所

環境教育・観光資源化事業の一環として、一般財団法人新エネルギー財団の補助金「経済産業省：水力発電の導入促進のための事業費補助金（地域理解促進等関連事業）」を活用し、地元の観光名所である鮎の瀬大橋の近傍に展望所を設置しました。（※2018年11月完成）

展望所には、再エネへの理解促進、地元の農業体験と併せた環境教育の場として地域の活性化に貢献することを目的に、地元の紹介のほか、鴨猪水力発電所をはじめとする様々な再エネについて説明したパネル、水車や水圧管の現物などを展示しています。